

地域の環境保全に向けた取り組み

紀陽フィナンシャルグループでは、「地域の環境保護活動に参画するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます」という行動憲章の定めにより、地域社会の一員として、役職員一丸となって地域の環境保全活動に取り組んでおります。

環境方針

紀陽銀行は、自然豊かな和歌山県に本拠を置く企業として、時代のキーワードである「環境」に配慮した活動をおこなうための取り組みの一環として、本店を対象に環境の国際規格であるISO14001の認証を取得しております。

環境に優しいクリーンな銀行をめざし、地域の皆さまと歩んでまいります。

具体的な取り組み

【環境関連金融商品のご提供】

紀陽銀行では、ISO認証取得や環境に配慮した設備投資向け融資、エコ車両購入向けローン等の商品を取り扱っております。

【環境融資への取り組み】

紀陽銀行では、三菱東京UFJ銀行と「環境融資等に関する業務協力協定」を締結し、両行が連携して地域環境の保護ならびに環境事業の支援に積極的に取り組み、地域企業の発展・地域経済の活性化に貢献しております。

また、平成21年3月にはオリックス株式会社と「環境負荷削減支援事業」に関する基本契約の締結をおこない、地元企業の皆さまにESCO事業を推進しております。

※エスコ事業とは(Energy Service Company)

環境負荷低減のための設備及び省エネ等の役務を提供する事業です。工場やビルの省エネルギーに関する診断をはじめ、改修工事、導入した設備やシステムの保守・管理にいたるまでエスコ事業者が一括して管理し、省エネ効果を保証する仕組みです。

【クール・ビズの実施】

夏期において、グループ全社の役職員の服装をエコスタイル(クール・ビズ)とし、冷房中の室内温度を高め設定することにより省エネルギーに努め、地球温暖化防止に向けた取り組みをおこなっております。



【エコ・オフィスの推進】

紀陽銀行では、社内LANを活用した紙使用量の削減や、ゴミ分別活動の徹底による資源リサイクルに向けた取り組みをおこなっております。

【地域の環境美化活動への参加】

紀陽銀行では、創立100周年を機に平成7年6月に紀陽銀行「小さな親切」の会を発足させ、同時に社団法人「小さな親切」運動本部に加入しました。その後、同会の活動の一環として、各営業エリアにおける地域の清掃活動や植樹祭への参加、献血への協力などの活動をおこなっております。

今後も、これまで以上に地元のお客さまのお役に立てるよう積極的に取り組み、地域づくりのお手伝いをまいります。



「企業の森」事業への参画

紀陽銀行では、環境保護活動への取り組みの一環として、和歌山県が森林の環境保全を目的として実施している「企業の森」事業に参画しています。平成18年4月より、和歌山県日高川町の「紀陽の森」において活動を開始、役職員がこれまでに約3,000本の植樹をおこない、下草刈り活動を通じて森林の保全活動を行っております。

また、和歌山県では同事業を通じた森林保全による二酸化炭素削減効果を認証する制度を設けており、当行の活動により年間約5トンの二酸化炭素削減効果が見込まれております。さらに、今年2月には、森づくり活動の活性化を図るため地銀有志でつくられた「日本の森を守る地方銀行有志の会」に参画いたしました。これらの活動を通じて、役職員が二酸化炭素削減や紙資源確保などの森林の役割について理解を深めるとともに、地域の皆さまとの交流を深めております。



※和歌山県「企業の森」事業

森林の環境保全を目的に企業や労働組合等に無償で県内の森林を貸与し、企業と地元が一体となって荒廃した森の整備を進める事業。和歌山県が県内外の企業などに参画を呼びかけて実施しています。

(平成21年5月現在 参加団体49団体)

社会貢献活動への取り組み

紀陽フィナンシャルグループの行動憲章では、「環境問題への取組み」とともに「社会貢献活動への取組み」を定めております。(17ページご参照)

当グループの存立基盤は地域社会であることを自覚し、地域社会とともに歩む「良識ある企業市民」として、芸術文化、スポーツ振興支援、地域行事への参加など地域・社会貢献活動に取り組んでおります。

財団法人紀陽文化財団

紀陽銀行では、創立100周年を記念して平成7年8月に財団法人紀陽文化財団を設立いたしました。「紀陽コンサート」の開催や美術館・博物館へのご招待などの活動を通じて、地域の皆さまに芸術・文化に接していただく機会をご提供することにより、豊かで潤いのある生活と地域社会づくりのお役に立つことをめざしております。

【紀陽コンサートの開催】

紀陽文化財団設立以来の恒例事業として、毎年クラシック音楽のコンサートを開催しております。迫力あるオーケストラの演奏や一流の演奏者による室内楽コンサートなどを通じ、地域の皆さまに数々のクラシックの名曲を楽しんでいただいております。

平成20年度は、お子さま向けのオペレッタを含め3回のコンサートを開催いたしました。いずれのコンサートも、たくさんの皆さまに会場いただき、楽しんでいただきました。

平成20年度に開催した紀陽コンサート

●紀陽ふれあいコンサート

平成20年8月23日／海南市民交流センター
アーツカンパニー制作：
オペレッタ「ブレーメンの音楽隊」



●第27回紀陽コンサート

平成20年9月13日／和歌山市民会館
大阪センチュリー楽団(指揮:飯盛 範親)
ソプラノ:中丸 三千繪



●第28回紀陽コンサート

平成21年1月12日／和歌山市民会館
今井 信子(ヴィオラ) 伊藤 恵(ピアノ)



【美術館・博物館への無料ご招待】

和歌山県立近代美術館・博物館で開催される特別企画展をはじめとした展覧会に地域の皆さまをご招待(ハガキによるお申込、お申込多数の場合抽選)しております。

また、毎月第4土曜日を「紀陽文化財団の日」とし、和歌山県立近代美術館・博物館への大学生の入場料を無料としています。

このように、紀陽文化財団は、芸術を通して地域の皆さまとの絆を大切にしながら「地域に根ざした文化財団」として活動を続けております。

今後も優れた芸術の普及に努め、地域の皆さまに感動をお届けしてまいります。

和歌山県綱引選手権大会、少年野球大会への協賛

紀陽銀行では、地域社会への貢献活動の一環として、「和歌山県綱引選手権大会」や「少年野球大会」に協賛しております。

平成21年1月25日におこなわれた「和歌山県綱引選手権大会」には、小学生から大人まで県内各地から46チーム・約500名が参加し、熱戦が繰り広げられました。紀陽銀行からも男女合わせて6チームが参加いたしました。

また、昨年8月に開催された卓球大会や本年4月に開催された和歌山市軟式野球連盟学童部野球大会にも協賛いたしました。



地域行事への参加

地域社会の一員として、地域行事に積極的に参加しております。

「和歌浦ベイマラソン With JAZZ」の運営ボランティア派遣や和歌山の夏の中心的なイベントのひとつである「紀州おどり」への参加など地域の各種イベントへの参加を通じ、地域の方々との交流を深めております。



地域の安全のために

【振り込め詐欺防止装置の設置】

県内で増加している振り込め詐欺対策として、携帯電話感受装置を県内12カ所、県外1カ所の店舗外ATMコーナーに設置いたしました。振り込め詐欺は、ATMコーナーに誘導する手口が多く、ATMコーナーでの携帯電話の使用を制限することにより、少しでもお客さまの被害防止になればと考えております。



【子ども110番】

地域の子どもたちを狙った犯罪を未然に防止するため、和歌山市内の住宅地に立地し、通学路に近い11カ店で「子ども110番」活動への取り組みを行っております。

【全営業店へのAED設置】

地域の皆さまに、万一救命措置が必要となった場合に備えて、全営業店のATMコーナーや住宅ローンセンターなど119カ所に、AED(自動体外式除細動器)を設置しております。

平成21年4月には、本年度入行の総合職全員に対して、AEDライセンス取得にむけた講習会を実施いたしました。

